

実施要領等改定内容 (令和8年10月20日以降適用)

令和8年10月20日以降適用の実施要領等の主な改定内容は以下のとおりです。

改定する実施要領等は、別紙「ICT活用工事 実施要領等一覧（令和8年10月20日以降適用）」参照してください。要領等の改定については、「改定対照表」及び、別紙「ICT活用工事 実施要領等一覧（令和8年10月20日以降適用）」を参照してください。

1 新要領の追加

- ・ICT活用工事（導入型） 実施要領、積算要領、特記仕様書の追加
当初設計額が2,500万円未満または土工量1,000m³未満の工事における、河川土工、海岸土工、道路土工に適用。（受注者希望型）

2 特記仕様書の改定

(1) 下記、発注者指定型特記仕様書を改定

- ・ICT活用工事(土工)(発注者指定型(全面活用施工))特記仕様書
- ・ICT活用工事(土工)(発注者指定型(簡易型活用施工))特記仕様書
- ・ICT活用工事(舗装工)(発注者指定型)特記仕様書

(2) ICT活用工事（受注者希望型）について、全工種共通の特記仕様書に統合

- ・ICT活用工事(受注者希望型)特記仕様書

3 要領の統合

- ・「(参考) モバイル端末等を活用した施工管理要領」を「ICT活用工事（付帯構造物設置工）」実施要領へ統合

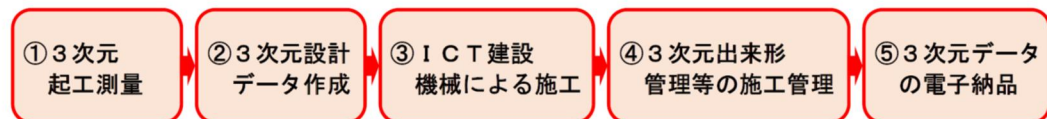
4 その他改定事項

- ・軽微な文言の修正

○ I C T 活用工事活用パターンの追加

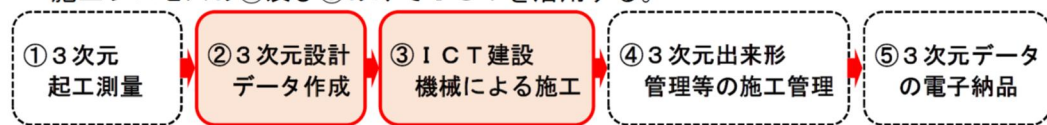
(1) 全面活用施工

全ての施工プロセス（①～⑤）で I C T を活用する。



(2) I C T 建機活用施工

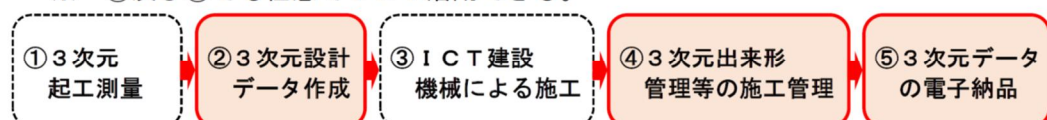
施工プロセスの②及び③のみで I C T を活用する。



(3) 簡易型活用施工

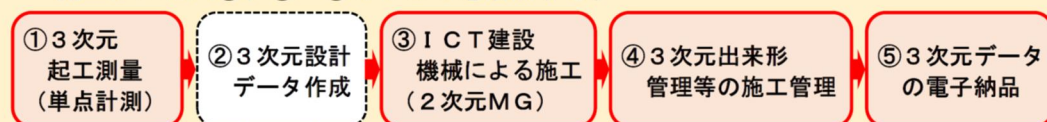
施工プロセス②、④及び⑤で I C T を活用する。

※ ①及び③でも任意で I C T 活用できる。



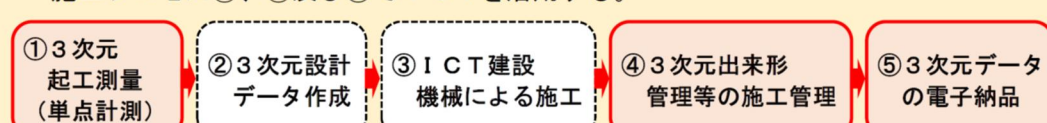
(4) 導入型（ステップアップ型）

施工プロセス①、③～⑤で I C T を活用する。



(5) 導入型（ファーストステップ型）

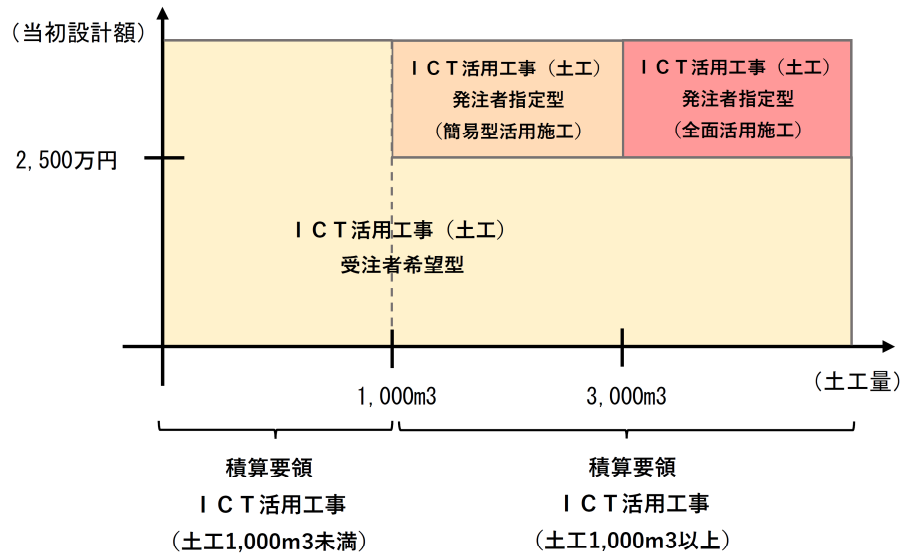
施工プロセス①、④及び⑤で I C T を活用する。



※導入型は河川土工、海岸土工、道路土工のみ適用

○ ICT活用工事（土工）と ICT活用工事（導入型）の位置付け

従来要領（令和8年2月20日改定）



新要領（令和8年10月20日改定）

